

報道関係者各位

2019年9月30日
株式会社ワンダーテーブル

2019年11月末
しゃぶしゃぶ・すき焼き専門店「モーモーパラダイス」
新宿東口店オープン
レストランテックを導入し、インバウンド満足度強化



2019年11月下旬、株式会社ワンダーテーブル〔本社：東京都新宿区西新宿 / 代表取締役社長 秋元 巳智雄（以下、当社）〕は、新宿ビックロ裏の「鍋ぞう 新宿東口店」を改装し、3階と4階の2フロアで、しゃぶしゃぶ・すき焼き専門店『モーモーパラダイス 新宿東口店』をオープンします。

現在、歌舞伎町本店では7割のお客様が外国人で占めていますが、新宿東口店も同様に、メインターゲットを訪日外国人としています。外国人のお客様をさらに満足させるため、新たに多言語対応したレストランテクノロジーを導入し、日本文化を感じさせるインテリアに仕上げるなど、随所に工夫を凝らしています。

単に訪日外国人を集客するだけでなく、満足度を高める取り組みにチャレンジするモーモーパラダイスに、ぜひご注目ください。

〈国内外から高評価なモーモーパラダイス〉

モーモーパラダイスは、1993年に誕生したしゃぶしゃぶ・すき焼き専門店です。25年間、お肉もスープもサービスも、本物にこだわり、徹底的にブランドを磨き続けてきました。現在では、東南アジアを中心に約50店舗を展開し、現地では『モーモー』の愛称で親しまれるほど、沢山のお客様から支持を得ています。歌舞伎町本店では、利用者の7割は外国人が占め、またトリップアドバイザーの新宿エリア部門では1位を獲得し続けるなど、インバウンドに強いレストランとして認知されています。



〈インバウンドをさらに強化〉

今回オープンする新宿東口店は、外国人から見た洗練されたしゃぶしゃぶ・すき焼き専門店をイメージし、内装は日本文化が随所に感じられる雰囲気仕上げています。メニューは歌舞伎町本店と同様に、こだわりのしゃぶしゃぶとすき焼きを提供しますが、お野菜は“野菜市場”と呼ばれるbuffetコーナーを設け、お客様ご自身で取りに行くスタイルとなります（歌舞伎町本店はフルサービス）。



〈レストランテックの活用〉

外国人利用者の満足度を高めるため、ウェブ予約や外国人向けサイトの活用はもちろん、某開発企業と共同開発したパッドメニューとウェイティングシステム、その他、デジタルサイネージなどのレストランテクノロジーを導入し、言葉の壁を気にせず、より快適に利用いただけるような仕掛けを計画しています。



■基本情報

店名：モーモーパラダイス 新宿東口店 (Mo-Mo-Paradise Shinjuku Higashi-guchi)
住所：〒160-0022 東京都新宿区新宿 3-28-10 ヒューマックスパビリオン新宿東口 3F・4F
アクセス：JR 新宿駅より徒歩5分、新宿三丁目(東京メトロ丸の内線)より徒歩2分、
新宿通り沿いビックロ裏
オープン日：2019年11月下旬
営業時間：月～金 ランチ 11:30～15:00(L.O. 14:30)、ディナー 17:30～23:00(L.O. 22:30)
土・日・祝 11:30～23:00(L.O. 22:30)
電話番号：03-3356-4129 10月末開通予定
メニュー：2019年10月末 公開予定
予約受付：2019年10月末 開始予定

■ワンダーテーブルについて

株式会社ワンダーテーブルは、国内 48 店舗、海外 74 店舗の飲食店を展開しています。しゃぶしゃぶ・すき焼き食べ放題「鍋ぞう」やビアレストラン「YONA YONA BEER WORKS」などの自社ブランドを国内外で展開する一方、ニューヨークアメリカン「ユニオン スクエア トウキョウ」、シユラスコ料理専門店「バルバッコア」、プライムリブ専門店「ロウリーズ・ザ・プライムリブ」などの海外ブランドを誘致し経営しています。

※URL: <http://www.wondertable.com/>

■本件に関するお問合せ

株式会社ワンダーテーブル 広報担当

吉川直美 naomi-yoshikawa@wondertable.com

竹原真理子 mariko-takehara@wondertable.com